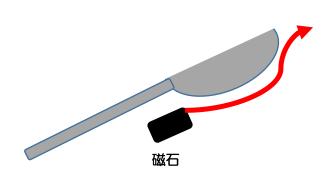
おもしろ理科の親子

(このページは、直接入力できません。そのまま見るか、印刷してつかってね!!)

金属製のスプーンがかんたんに磁石になるなんて。さらに、机をたたくと磁石でなくなってしまうなんて・・・。



準備

- 金属製のスプーン(磁石につくもの) 1本
- 磁石 1個
- 金属製クリップ 1 個

遊び方: ①スプーンの丸いところを、磁石で 10 回以上<u>同じ向き</u>にこすります。

- ②①のスプーンにクリップを近づけると、クリップがくっつき、 磁石になったことがわかります。
- ③磁石になったスプーンを、机などのかたいもので強く10回 以上たたきます。
- ④③のスプーンにクリップを近づけてもクリップがくっつかず、磁石ではなくなったことがわかります。

なぜ磁石になったり、磁石でなくなったりするのか:スプーンは小さな 金属の粒が集まってできています。その小さな粒は、磁石の性質を持っていますが、N・S 極 がバラバラの向きに集まっているので全体と しては磁石になっていません (あるいはとても弱い磁石)。それを磁石でこすることで N・S 極の向きがそろい磁石になります。

磁石になったスプーンをたたくと、N・S極の向きがバラバラになってしまい磁石ではなくなります。

また、ガスの火に近づけて高温にすると磁石ではなくなります。